

覚えておこう「津波警報」

気象庁が地震発生後3分ほどで津波警報などを発令すると、気象衛星を経由して市の衛星受信装置（エミリス）が瞬時に受信し、市内138カ所の屋外スピーカーから昼夜を問わず一斉放送を行います。放送は2種類あるのでご注意ください。

津波警報

「こちらは田原市災害対策本部です。ただいま、田原市海岸部に津波警報が発令されました。海岸や河川、低地にいる方は高台に避難してください。また、海岸に

は近づかないでください。なお、津波の恐れのない地区の方は、自宅にて今後の情報に注意してください。」

大津波警報

「15秒間のサイレン」。こちらは田原市災害対策本部です。ただいま、田原市海岸部に大津波警報が発令されました。海岸や河川、低地にいる方は高台に至急避難してください。また、海岸には近づかないでください。なお、津波の恐れのない地区の方は、自宅にて今後の情報に注意してください。」

「津波」高いところで2m程度の波高

「大津波」高いところで3m程度以上の波高

サーファーは回転灯に注目！

市内138カ所の屋外スピーカーのうち、海岸部のものには回転灯を備え、警報が発令されたときには音声と光で津波の発生をお知らせします。サーフィンで沖にいるときなど、音声が届かなくても、回転灯の光を見たらできるだけ早く避難しましょう。

また、市内の太平洋岸には啓発用看板を立て、津波が襲来する恐れがあることを知らせるとともに、避難場所の案内看板も設置しています。ぜひ、普段からご確認ください。



先端にあるのが回転灯



津波啓発看板の裏面



太平洋ロングビーチ